JA全農福島　肥料農薬部

技術情報だより

～土壌診断・土づくり編～Vol.1

福島県内の土壌は危機的状況!?

近年、福島県内の水田・施設畑・露地畑・果樹園それぞれの農地土壌にて様々な問題が見られています。

今後、「高品質・おいしい」福島県産農作物が安定して生産され続けるには、県内全域のＪＡ職員のみなさまと農家のみなさまにも、今一度農地土壌について見つめなおしていただく必要があります。

水田	腐植減少、酸性化、可給態ケイ酸の減少、遊離酸化鉄の減少、可給態リン酸の減少、CEC不足
露地畑	酸性化、CEC不足、塩基バランスが悪い、可給態リン酸の減少、腐植減少、可給態ホウ素の減少
施設畑	養分の蓄積による塩類過剰（過剰なEC値）
果樹園	pH不適正、腐植減少、窒素成分過剰、微量要素不足

福島県内における各農地土壌の問題

農業のお悩み解決にまず土壌診断を

福島県内の土壌状況から、ＪＡ全農福島では「土壌診断」による現状確認をおススメしております。農家のみなさまが大事に管理し続けてきた農地でも、様々な問題が見られます。農業のお悩み解決の足掛かりとして土壌診断が役に立つ可能性があります。

こんなお悩みありませんか？

- 最近収量が安定して取れなくなった
- 昔に比べて味が落ちた
- 病気や生育障害が続く

土壌診断＝土の[健康診断]

土壌診断は簡単に言いかえると、土壌の「健康診断」です。

一見健康そうに見える人でも、健康診断を行うことで病気が発見されることもあります。

普通に栽培できていても、診断することで土壌に問題が見つかるかもしれません。

土壌の食事管理[施肥設計]で健康な土づくり

土壌にとって肥料は「ご飯」であり、土づくり資材は栄養補給のための「サプリメント」のようなものです。ただ肥料を多く与えすぎてしまうと、人間と同じくメタボな土壌となってしまいます。また、施肥設計を考えないと特定の栄養が不足し作物の生育に影響を与えてしまいます。

例えば、水田土壌における鉄分不足は圃場のわきが発生しやすくなり、根腐れや秋落ちの原因となってしまいます。人間でも鉄分不足は貧血の原因となるように、土壌でも各種微量要素が必要です。

土壌診断では、これら微量要素も含め、各養分バランス、ｐＨ、ＥＣなど問題点がないか確認し、適切な施肥設計のお手伝いをさせていただきます。健康な作物を作りにご協力いたします。

お申し込みは

お近くのＪＡまで！

（ＪＡ全農福島　農業技術センター）
最新の機器で分析承ります！

農業を支える「土」の健康診断のご案内

土 壌 診 断

受付　令和３年４月１日～　　分析　基本セット
期間　令和４年３月３１日　　料金　（組合員価格）　※

※その他追加成分分析、残留農薬分析、
セシウム測定等も承ります。

JA全農福島では、農家の皆様が生産する農産物の**収量増加**と**品質向上**
のために土壌診断にて適切な施肥設計・提案をいたします。

- ☑ **収量**が安定して取れない。
- ☑ 昔に比べて**味が落ちた**気がする。
- ☑ **病気**や**生育障害**のような被害が続いている。
- ☑ **土づくり**が重要なのはわかるが、
  何をしたらいいかわからない。

作物も人間と同様、栄養が多すぎても、少なすぎても健康に育ちません。

土壌診断結果を基に、ほ場を一番知っている**農家の皆さんの知識と合わせて**、その圃場に合う具体的な施肥・栽培方法について**一緒に**考えていきます。

【土壌診断の流れ】

土壌サンプルを採取 ➡ サンプルをお近くのJAへ持ち込む ➡ ［土壌分析］ ➡ ［診断結果・処方箋返送］ ➡ 施肥・栽培改善を一緒に考える

お問い合わせ・お申込みはお近くのＪＡまで

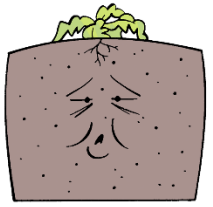
JA/JA全農

農業を支える「土」の健康診断

土壌診断のご案内

土壌診断であなたの施肥・栽培について見直しませんか？

作物は人間の体と同じく、（土壌中の）養分が多すぎても健康に育ちません。特に、施設栽培作物では養分の流亡がないため、蓄積した養分が過剰となり、近年様々な影響を与えております。適正な施肥設計をするためには、ときに無肥料で栽培することも必要になる場合があります。一度土壌診断を行い、現在の土壌環境について確認をおススメしております。数年前に実施したことがある方も、土壌環境は年々変わりますので再度の土壌診断を考えてみてはいかがでしょうか。



養分過剰土壌
（養分が多いと土壌も人と同じくメタボリックに...）

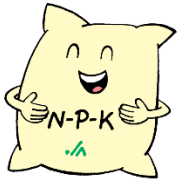
現在、県内の土壌で様々な問題が見られています。
（水田土壌）　腐植の減少、酸性化、可給態ケイ酸の減少、遊離酸化鉄の減少、可給態リン酸の減少、CEC不足
（露地畑土壌）酸性化、CEC不足、塩基バランスが悪い、可給態リン酸の減少、腐植の減少、可給態ホウ素の減少
（施設畑土壌）養分の蓄積による塩類過剰（過剰なEC値）
（果樹園土壌）pHが不適正、腐植の減少、窒素成分過剰、微量要素不足
：
などなど

鉄分不足土壌
（微量要素が足りないと人も作物も倒れてしまいます）

土壌診断のメリットとは？

収量・品質の向上

不要な養分をなくし、コストカット



過剰な養分流出を抑え環境保全

受付期間　令和３年４月１日～令和４年３月３１日
分析項目　・基本セット（pH、CEC、石灰、苦土、加里、リン酸）
　　水田（ケイ酸、酸化鉄）　ｏｒ　畑地（EC、硝酸態窒素）
　・エコファーマーセット（pH、EC、腐植）
　・加里単成分（加里）
　・その他分析（分析項目についてはご相談ください）

お問い合わせ先（申込について）　お近くのＪＡ
（分析について）　全農福島　農業技術センター
TEL 024-942-2400／FAX 024-942-2255

JA/JA全農